

いつか来る。「65」のいない日々 今のうちに。

ロゴ

KATO
PRECISION RAILROAD MODELS

EF65は、日本国有鉄道(国鉄)が昭和40年(1965)に開発した、平坦路線向け直流電気機関車で、昭和54年(1979)までに国鉄最多の308両が製造されました。中でも1000番台は、EF65形の高速客貨両用として昭和44年(1969)に登場し、ブルートレインから一般貨物列車まで全国で運転される日本を代表する機関車として一躍人気機種となりました。昭和62年(1987)の国鉄の分割民営化により、多くがJR貨物に引き継がれ、その後更新工事を受けて現在のような「JR貨物塗装機」が誕生しました。今回製品化されるのはJR貨物所属の1000番台に、平成24年(2012)からの国土交通省の省令により、旅客会社所有機との保安装置の有無を区別するために、元の車番にさらに1000をプラスする改番が行われた2000番台。いわばEF65の最終仕様となりうるグループです。現在、ほとんどが主として貨物列車の牽引に充当されていますが、老朽化が進み、後継機への置き換えによる淘汰が進んでいる中、この雄姿を見ることが出来なくなる日もそう遠くありません。今のうちにNゲージ、HOゲージで、あなたのお手元に留めてください。



首都圏でも、最後の力走を見せる。

どちらも登場!

N

HO

EF65 2000番台 JR貨物2次更新色